

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 清幸会	代表者	理事長 池田 香織	法人・事業所の特徴	清幸会の使命は「介護を求める多くの人達を支援すること」である。それに基づき、うぐいす荘で「利用者様ひとりひとりが常に笑顔でいられるよう、関わり支援していく」ことを目標に、ご利用者様・ご家族様に安全・安心・信頼を与えられる福祉サービスの実践に努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 うぐいす荘	管理者	村上 和香子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	1人	人	13人	人	18人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 全職員で自己評価、事業所評価について取り組んでいく。 個別評価については職員間だけでなく、職種によっても認識に差が出ていたので、会議等で理解の確認を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別評価については日々の業務を振り返る事により、自己評価を行なえた。 個別評価から事業所全体についての問題点や改善点を見つけることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ全員で取り組み、事業所をさらに良くしようという姿勢を感じ取れた。 前回の改善計画を踏まえ、コミュニケーションを強化した結果、職員だけでなく利用者の方同士のコミュニケーションの向上につながっており、成果が出ていると感じた。 具体的かつ達成可能なものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し掛けやすい雰囲気作りや、会話のきっかけになる様な事柄の情報を収集する。 情報共有は出来ているが、職種により認識に差があるので、意見交換等を行いながら、ご利用者様にとって何が一番良い対応なのかを検討する事を行って行く。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内を利用者様が居心地よく、職員が働きやすい環境を整えていく。(整理整頓、季節に合った飾り付け等) 感染予防対策の実施と、職員の予防に対する意識付けの継続をおこなう。 インターネットの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内の整理整頓と、創作活動とを継続して行えた。 感染予防対策の徹底と自己管理の意識付けをおこなえた。 インターネット環境を整備し、Zoomなどを使用する外部研修に参加出来る様になった。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染対策のため、施設の状況を確認することが難しく、「わからない」の回答が多くなっている。運営推進会議等で環境について詳細を伝達していくことが必要と感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 整理整頓を心掛け、定期的に備品管理を行なう。 感染症対策や防災対策の備品を保管する場所の確保と定期的に点検を行う。 感染症予防対策の実施と、対応方法を内部研修で継続的に行う。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策をおこなったうえでのボランティア受け入れや、交流の機会を検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響により、地域行事開催がなかった。 ボランティア受け入れはコロナ禍により中止し、交流の機会もなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの状況により、地域のかかわりは難しい所ではあるが大切なことであるため、継続をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策を行なったうえでのボランティア受け入れや、交流の機会を作れるようにして行く。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様本人や、ご家族との情報交換を密に行って行く。 ・地域の方にうぐいす荘を知ってもらう為のチラシの作成や配布を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時等、ご家族とお会いする際には日常のご様子や利用者様のお話を伺うようにし、連絡帳の活用も出来た。 ・チラシ作成は行ってみたが、配布までは行えなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等の参加は現状難しいが、交流を大切にしていただけるとありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブなどを企画し、施設の外へ出掛ける機会を作る。 ・感染症対策を行いながら、ボランティアの受入や地域行事に参出来る機会の検討行う。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を行ったうえでの運営推進会議開催の検討。 ・地域情報の収集や事業所内で抱える問題に対してのアイデアや解決策の提案を頂き、より良い方向へ向かう様に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響により、運営推進会議を書面開催にて行ってきたが、事業所見学、ご利用者様との交流もない中で情報の発信・収集・意見交換は難しいと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症により、運営推進会議を対面で開催できていないため、情報の共有等が簡単にはできない状況だが、引き続き会議を活用し、情報の発信をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を行ったうえでの運営推進会議開催の検討。 ・地域情報の収集や事業所内で抱える問題に対してのアイデアや解決策の提案を頂き、より良い方向へ向かう様に取り組む。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と共同で訓練が出来る様に計画を立て、災害時の協力体制を築く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同一敷地内の別事業所と年2回実施している総合避難訓練は、コロナ禍の影響で1回は事業所のみで実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議等で防災について積極的に情報発信や説明をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との協力体制を築けるような取り組みの検討。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	0人	0人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様と関われる様に業務改善を行い、積極的に職員から話し掛ける事により、お互いが話し掛けやすい雰囲気づくりおこなって行く。 内部研修や、日頃の業務で得たスキルを職員同士で伝え合いスキルアップを目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> 職員だけでなく、ご利用者様同士もコミュニケーションが取れる様ように意識する様になった。 職員同士で伝え合い、対応の改善を行なえた。 個別の支援内容を忘れてしまう事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	6	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	10	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日頃から会話を大切にして、その中から一人ひとりの考えている事や、生活面、楽しみなどを理解する様に心掛けている。 興味や趣味の会話から探っていき活かしている。 収集した情報は業務日誌やフェイスシート等で伝えている。 ミーティングを通じて共有している。 利用者様のニーズに合わせた利用変更など対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションを多くとれていない。 情報は伝えているが、全員は把握していない。 本人、家族が必要としている支援が分からない。 ご家族との関係が築けていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 話し掛けやすい雰囲気づくりや、会話のきっかけになる様な事柄の情報を収集する。 情報共有は出来ているが、職種により認識に差がある。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日
------------------	-----	------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	13人
------------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者任せにならない様に家族へも協力を依頼できるような関りを行って行く。 ・ご利用者ご自身が意欲的になれる様な声掛けや、雰囲気作りを行って行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・家族への関りを意識し、少しずつ協力を得られる様になった。 ・「出来ない」へは「やってみよう」と意識する様になった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	8	3	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	4	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	6	4	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	8	5	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」を理解し、それに合った声掛けが出来た。 ・関りをミーティングで発言し、次回の対応に活かせるようにしている。 ・傾聴する姿勢を基本に努力している。 ・ケアプランで把握している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的になる事を引き出せない。 ・本人の希望が分からず対応出来ない。 ・実践と継続が出来ない。 ・ケアプランをじっくり読んでいない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所任せにならないような関係性の構築と継続。 ・介護者本位にならず、支援を継続出来る様にする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日
3. 日常生活の支援	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	10人	0人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の様子を把握して変化に気づける様にする。 ・ ご本人に寄り添い、思いを理解出来る関係性を築いていく。 ・ 「以前の暮らし方」を1つでも多く知るよう努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の様子を共通認識し、変化時には迅速に対応する事が出来た。 ・ 思いを理解しようと意識し努める事をした。 ・ 「以前の暮らし方」を1つでも多く知るように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	7	6	0	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5	1	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	10	3	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	6	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	9	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段と様子が違う時は声掛け等行い、他の職員に伝えている。 ・ 気づきはその都度伝えている。 ・ 普段の様子を把握し、変化に気づける様にしている。 ・ 自宅へ戻られてからの環境把握の為、再確認すべき事は記録等で見直している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ ご家族と話す機会がない。 ・ 「以前の暮らし」を聞き出そうとするが、ご本人から「忘れた」と言われてしまう。 ・ 新規の方に対しては不十分。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小さな変化に気づける様なかかわり方と、情報の共有を行って行く。 ・ 本人の声にならない声を言語化出来るよう努めて行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	7人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍では積極的に人との関りは持てないが、状況を見ながら地域との関係を再構築していけるようにする。 ・地域資源の情報収集と活用の検討。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・近所や自宅近くのお店などから見守り等の協力を得る事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	9	4	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	3	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	6	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	8	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報を収集してドライブを企画し、実行できた。 ・敬老会では運営推進委員(メンバー)が見学のため来荘され、話をする機会を得た。 ・ご近所の方に生活支援(ゴミ出し、買い物)等の協力を得ている。 ・自宅近くのお店に見守りを依頼し協力を得られた。 ・以前からある交流を継続している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との関りが無い。 ・地域資源を把握していない。 ・民生委員や自治会長と関わっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍では積極的に人との関りを持ってないが、状況を見ながら地域との関係性を再構築していけるようにする。 ・地域資源の活用と継続。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	3人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響はあるが、状況を見ながら地域との関りを持てる様にしていく。 ・対応の変化時の報告はあるが、経過の報告が抜けてしまうことがあるので、経過を定期的に報告するよう にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響により地域との関りが持てていない。 ・経過報告を定期的に行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	9	3	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	1	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	10	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	11	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・近所や知人との関係の継続。 ・施設のサービスを利用しながらも、近所や知人との交流を継続し、見守り等の協力を得ている。 ・買い物支援等で利用しているお店で、利用者が自宅に不在時に情報を得ることが出来た。 ・本人の希望に対応出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブや散歩などは出来ているが、人が多く集まるイベントなどに行けていない。 ・施設を利用する事で、曜日や時間に縛りが出来てしまう。 ・地域との関係はコロナ禍前からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響はあるが、状況を見ながら地域との関りを持てるようにしていく。 ・地域資源の活用の継続。 ・近所や知人との関係性の継続 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日

6. 連携・協働

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	3人	3人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様が関わる機関と連携をとり、ご利用者様の状況についての相談、情報共有が出来る様にする。 ・感染症対策を行い、外部の方の受け入れを検討していく。 ・感染症対策を行い、地域のイベントへの参加を検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携を取り、情報提供、情報収集、情報共有が出来た。 ・地域のイベントがなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	3	8	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	4	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	1	5	7	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	3	10	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を随時改善して徹底している。 ・外部との接触を制限している。 ・包括主催の会議や地域の会議に参加している。 ・状態変化の際にはかかりつけ医に相談や、訪看、福祉用具事業所へ連絡を入れて情報提供し共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外部の方の受入がない。 ・地域イベントがなく、参加出来ない。 ・地域の会議に参加していない。 ・コロナ禍の為、会議は行っていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を行い、外部の方の受入を検討していく。 ・感染症対策を行い、地域イベントへの参加を検討していく。 ・地域の会議に参加している事を知らなかったので、情報発信を行っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	6人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・発言しやすい雰囲気づくりと、発信された意見を尊重するようにし、意見交換が出来る様にしていく。 ・コロナ禍により地域の方と疎遠になってしまったので、改善に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により地域の方と疎遠になってしまったので、改善に努める。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	6	6	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	6	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	6	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	9	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情はすぐにケアマネや管理者へ伝えている。 ・会議やミーティングの場で知りたい事や疑問に思った事など意見交換している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意見や苦情の全ては報告していない。 ・全てに対応が出来ない。 ・職員からの発言がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・発言しやすい環境づくりと、発信された意見に対しての意見交換が出来る様にしていく。 ・意見や苦情の情報共有と、職員からの対策案を聞き取る。 ・コロナ禍により地域の方と疎遠になってしまったので、改善に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間でのヒヤリハットに対しての意識の統一化をするため、会議等で話し合う。 ・ご利用者様に合わせたリスクマネジメントを全職員が同じ意識で対応できるように定期的に話し合う。 ・職員が外部研修に参加できるよう業務調整をし、外部研修で学んだ事を事業所内で行う内部研修で職員に伝え同じ意識で業務が行えるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットについて職員間で情報交換、情報共有し話し合い対応している。 ・定期での会議や研修を実施し、職員の意識が同じになるように取り組めた。 ・ヒヤリハットに対する意識がまだまだ低いと思った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	3	5	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	3	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	5	7	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	4	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットは自分の事のように意識して対応している。 ・スキルアップの為、資格を取得した。 ・必須資格取得の促しとバックアップを行った。 ・毎月の内部研修の実施と参加。 ・内部研修でリスクマネジメントを行った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修へ参加出来ていない。 ・どんな研修があるか知らない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットに対しての意識の統一化と対策継続への意識づけを行っていく。 ・ご利用者様に合わせたリスクマネジメントを全職員が同じ意識で対応出来る様に定期的に意見交換を行っていく。 ・研修を受けた職員が、事業所の内部研修で他の職員へ伝え、スキルアップを目指していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日

9. 人権・プライバシー

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	0人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症、成年後見制度について学び、理解する。 ・ご利用者様が自分らしく過ごせるよう、ご本人の意思を確認しながら対応するようにする。 ・プライバシーに対する気遣い・配慮を意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症、成年後見人の内部研修を行ったが、理解には個人差があった。 ・プライバシーに対する気遣い・配慮が見られた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	2	0	0	13
②	虐待は行われていない	10	3	0	0	13
③	プライバシーが守られている	11	2	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	5	0	1	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、虐待は行っていない。 ・プライバシーに配慮している。 ・成年後見制度を利用されている方がいる為、制度の再確認を行った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で話す内容や声の大きさに配慮がなかった。 ・虐待についての理解不足。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度については内部研修を実施していく。 ・身体拘束や虐待について職種間での認識の違いを改善していく。 ・プライバシーに対する気遣いや配慮を意識する。 	